令和7年度 第1回神栖市学校二学期制検討委員会 議事録

1 日 時 令和7年5月22日(木) 15:30~16:30

2 場 所 神栖市役所 本庁舎3階 庁議室

3 出席者 委員長 多辺田弘之：市校長会代表
副委員長 佐々木 仁：市副校長・教頭会代表
委員 稲垣 幸子：幼稚園 PTA 代表 川原 達也：小学校 PTA 代表
田邊 明：小学校 PTA 代表 伊東和可奈：中学校 PTA 代表
新井 崇人：教育委員会教育部長 山本 勝：教育委員会学務課長
浅沼 博：教育委員会教育指導課長
(事務局) 羽石 哲也：学務課課長補佐 伊奈 大輔：教育指導課課長補佐
長末 憲子：教育指導課指導主事 増田 満彦：教育指導課指導主事
川島友美子：教育指導課指導主事
欠席者 委員 保立 純子：教育委員会教育次長 石川 伸也：中学校 PTA 代表

4 議 事

1. 委員長挨拶

2. 協議(多辺田委員長が議事を進行)

二学期制導入にあたり、保護者からアンケートを実施しました。

①事務局から

○令和7年3月12日から24日まで、小学校1年生から中学校3年生の保護者に対して、アンケート調査を実施。回答数は全部で241件、肯定的な意見は200件、否定的な意見は41件。

(否定的な意見について)

- ・テスト範囲が広くなり、子どもの負担が増す。
- ・教職員や子どもの負担を減らすならば、行事や学習範囲を減らすべき。
- ・3学期制は節目に長期休暇があって分かりやすい。
- ・これ以上ゆとりのある制度にしたら、子どもたちの学力低下が心配。
- ・評価の回数が減ることで、成績が下がった場合に取り戻す機会も減ってしまう。
- ・ただ教職員の仕事を減らしたいだけだと思う。教職員の業務負担が軽減されるのはいいが、子どもたちにとって長期の目標を立てるのは難しいと思う。
- ・子どもにとって、学期の区切りが明確な方が適している。
- ・今のまま3学期制でよい など

(肯定・否定に分けられなかった意見について)

- ・長期休業はいつからいつまでになるのか。
- ・夏休みがないのか
- ・下校が早くなるのか
- ・2学期制によって行事の調整が必要となるのか理解できないので、もう少し詳細な説明がほしい。
- ・2学期制のメリット・デメリットをよく説明してからアンケートをとってほしい。
- ・導入している自治体の課題や問題点等を学校、児童生徒、保護者と共有して納得できる体制で行ってほしい。

→これらの意見に対しては、丁寧な説明や周知が必要。

ある自治体では、2学期制に関する説明やQ&Aの文書を作製しており、神栖市でも同様の保護者向けの文書等を作製したいと考えている。本日は、保護者の疑問や不安を解消するために、その文書等にどのような内容を記載するべきかを協議していただきたい。

②委員からのご意見

- 2学期制と3学期制の比較の図があればわかりやすいと思う。
- (主に中学校の定期テストで)テスト範囲は学校ごとで決めているはずなので、学期制にかかわらず、単元ごとのテストを行うなど、広くならない工夫はできるのではないかな。
- 2学期制は、教職員の働き方改革の一環であるとともに、児童生徒と向き合う時間の確保という面をしっかりと強調した方がよい。
- 否定的な意見の中には「教職員が楽をするだけ」という意見もあるが、先生方は学期が減ることによって事務的な業務が児童生徒に向き合う時間が増えるのか。
→空いた時間でどんなことができるのか、まだ見えていないのでは。
通知表のコメントなども復活するか。コメントのない通知表は残念に思っている保護者が多い。
- 長期休暇があっても継続的な学習ができるというのが、分かりづらいと思う。
- 小学校の保護者向けと中学校の保護者向けで配布する内容を変えるべきか。また、作成する文書は、どのタイミングで配るのか。途中経過の時点か、決定した時点か。
→(事務局より)何回も配ると分かりづらいので、配るとすれば決定した時点になるだろうと思う。
小学校でも中学校でも基礎となる部分は変わらないと思うので、変えるとすれば、一部を小学校向け、中学校向けと変えることで理解が深まると思う。
- 先生方が考える二学期制のデメリットはあまりないようなので、授業時間や子どもたちに関わる時間の確保など、二学期制のメリットを伝えてあげられればいいのではないかな。
- テストについては、現在でも学校ごとに違いがあるので、各学校ごとにできるだけ広範囲にならないように運用してほしい。
- 定期テストを夏休み明けに行うことで、夏休みに目標を立てて過ごす体制ができるかどうか。
- これらの変更について、書面で発表して終わりか。説明会等はあるのか。

→（事務局より）現時点では「書面のみ」の予定です。

次回、7月の検討委員会である程度事務局側で素案を作成して提示し、委員の皆様のご意見をいただければと考えています。

○近隣で2学期制を導入した市町村の教職員の声を聞くことはできるか。→要検討

○具体的に「子どもたちと関わること」が見えた方がよいのではないか。

→授業時数を増やしてきめ細かな指導をすることもできる。

3. その他

○次回（7月4日）の検討委員会までにQ&Aの文書について素案を作製し、委員の皆様のご意見を伺いたい。

○また、8月には「よりよい学期制のあり方」についての教育長への答申を行う予定です。